2011年7月15日発行　SSKA増刊通巻7315号〈毎月6回1の日6の日発行〉1971年8月7日第三種郵便物認可

東腎協

No.189 SSKA
2011 7.25

おもな記事

特　集　NPO東腎協第6回総会・第2回大会報告 …… 2
活動のまど …… 12
わたしたちの患者会40・腎内科クリニック世田谷患者友の会 …13

アサガオ

特定非営利活動法人 東京腎臓病協議会
（NPO 東腎協）
〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-40-11 富士大塚ビル2F　TEL03-3944-4048　FAX03-5940-9556
http://www.toujin.jp/　E-mail info@toujin.jp

総会スナップ

▶参加者にご挨拶する木下会長

▲東腎協役員の皆さん

▲40周年表彰される一ノ清明さん（虎の門・高津会）

▲昼食（宅配123のお弁当）

▶総会に参加の会員の皆様

義援金参加一覧 ③

3月11日の東北地方太平洋沖地震の大災害に対し各患者会…個人会員の皆様に義援金のお願いをしたところ沢山の善意が寄せられましたので前号に引き続き掲載します。ありがとうございました。

【患者会】

深川橋クリニック腎友会、
新中野フェニックス会、
三軒茶屋病院腎友会、
あけぼの友の会、桑の実会、
府中けやき会、
西クリニックひまわりの会、
永山腎友会、
瑞江腎クリニック腎友会、
神代クリニックみんなの会、
桃井診療所腎友会、
新江東橋クリニック腎友会、
小豆沢病院透析友の会、
日野クリニックグループ、
腎研友の会、
帝京大学病院腎友会、
稲城市立病院腎友会、
高尾もみじ会、代々木病院腎友会、
小笠原クリニック友の会、
柳原健腎会、
昭島腎クリニックひまわりの会、
新小岩クリニック友の会、
清湘会記念病院腎友会、
東京綾瀬クリニック腎友会、
森山友の会、
すながわ相互診療所患者会いずみ、
くにたち桜会、
松和患者会新宿南口支部、
足立区地域腎友会、
優人大泉学園クリニック患者会

【個人会員】

福島昌昭、井上誠子、芳賀久美子、太田義次

（4月26日から6月25日現在まで入金分、敬称略…順不同）

6月25日以降の義援金に関しては、10月号に掲載させて頂きます。

皆様の善意に心より御礼申し上げます。

義援金の配布について

社団法人全国腎臓病協議会第44・45回通常総会で承認いただきました、災害義援金の配布の件、第93回通常理事会で配布の詳細方法が確定しましたので、下記の通り執行致します。

都道府県組織のご協力や組織外の皆様より多大なる災害義援金が集まりました。ご協力ありがとうございました。（全腎協FAXより）

2011年6月9日現在37、019、499円都道府県組織のご協力により災害義援金が寄せられております。

今後、全腎協東北地方太平洋沖地震見舞金は3回に分けて行う予定です。第1次締切日6月15日、第2次締切日8月15日、第3次締切日11月15日

配分について

①岩手・宮城・福島→総額の9割
②青森・茨城→総額の1割
③②を会員数（青森・茨城）に応じて案分
④青森分を岩手・宮城・福島の3県分に加算（青森県は辞退された為）
⑤④を会員数（岩手・宮城・福島）に応じて案分

●会費免除について

・岩手、宮城、福島の各県は本年度全額免除
・青森県は3カ月免除、茨城県は6カ月免除

（以上、全腎協資料から抜粋）

目次

東腎協総会スナップ……表2
義援金のお礼／目次……1頁
特集・NPO東腎協第6回総会・第2回大会報告……2頁
活動のまど……12頁
わたしたちの患者会40……13頁
なかまのたより……14頁
透析マンガ……16頁
青い鳥ハガキのお礼……20頁
今後の予定／表紙の言葉……21頁
事務局から／編集後記……22頁

NPO東京腎臓病協議会第6回総会及び第2回大会報告

腎臓病患者の医療体制の構築と福祉の向上を目指して

NPO東腎協になり第6回目の総会は、東腎協第4回総会で決定した通り、定款に遵守し正会員のみで行いました。平成23年6月19日（日）午前10時00分より（財）総評会館大会議室で行われました。

また、第2回大会を午後1時00分より開催しました。

今号では、議事進行の報告を致します。（全議事を掲載できませんので第一号議案・第二号議案・第三号議案に特記して抜粋）

第6回総会

定刻通りに山口理事（吉祥寺あさひ腎友会）の司会進行ではじまりました。

〈正会員参加人数確認・総会の成立確認〉

当法人の正会員数は事業年度末現在126名、本日出席の正会員数は53名、委任状1名、書面表決権行使30名、合計84名であります。

よって、本日は正会員数及び議決権総数のいずれも過半数に達しており、定款27条（総会の定足数）の規定に基づき、本総会は成立したことをご報告申し上げます。

※定款第27条参照

総会は、正会員総数の2分の1以上の出席がなければ開会することはできない。

●参加者内訳・第6回総会

理事（木下、戸倉、小野、須賀、小関、押山、榊原、古木、吉田、吉澤、軽部、岸里、中村、糸、梅原、金井、親見、山口、藤田）、オブザーバー（齊藤、麓）、北部正会員出席：11人書面4人、東部正会員出席：12人書面7人、中南部出席：9人書面7人、多摩部正会員出席：19人書面11人、個人正会員出席：2人、書面1人、正会員合計53人、書面30人　総計83人）

〈会長挨拶〉

木下会長（あけぼの友の会）より会場の正会員の皆様に対し挨拶がありました。

また、今期亡くなられた被災地の方々、会員の方に対し黙祷しました。

ただ今より、NPO法人東京腎臓病協議会第6回総会の議事に入ります。

〈議長選出〉

ここで議長の選出をしたいと思います。定款第26条（総会の議長）に「総会の議長は、その総会に出席した正会員の中から選出する」とありますが、どのように選出致しましょうか。＝会場より司会一任の声があがりました＝

それにより正会員の中から藤田

熱心に討議する参加者の皆さん

吉彦（小池会）が、選任されました。

議長：藤田

ご指名をいただきました藤田でございます。よろしくお願い致します。小池会から理事を務めさせていただいております。不慣れではございますが、どうか皆様方のご協力をお願いしたいと思います。

また、先ほど会長からも話がありましたように、本日の第６回総会はＮＰＯ法に沿った形での開催、それから第２回大会は会員とのコミュニケーションの場を作っていこうということで、これについても、皆様方の積極的なご意見をいただきたいと思います。

それでは総会に入りますが、議事録署名人を２名選出しないといけません。どなたが議事録署名人をやっていただける方はおりますでしょうか。お声がないようですのでこちらからご推薦させていただいてよろしいでしょうか。

会場：拍手

木下会長とＮＰＯすずらんの会正会員の高山さんをご推薦したい

受付の皆さん

参加者の皆さん

と思いますが、会場の皆さんいかがでしょうか。

会場：拍手

拍手でご承認いただいたということで先に進めさせていただきたいと思います。

〈議事録署名人選出〉

定款30条により、本総会の議事の結果を議事録に記録し、確認していただく議事録署名人を2人選出

司会の山口理事（左端）

議長：藤田

審議に入る前に、第一号議案、第二号議案、第三号議案すべてご説明させていただいて、その後ご意見をいただきたいと思いますので、ご承認いただきたいと思います。

藤田議長

※定款第6条参照

NPO東腎協定款第2章会員の第6条にあります、この法人の会員は、次の3種とし、正会員をもって特定非営利活動促進法（以下「法」という。）上の社員とする。

（1）正会員　この法人の目的に賛同して入会した議決権を有する個人、（2）一般会員　この法人の目的に賛同して入会した議決権を有しない個人、（3）賛助会員　この法人の目的に賛同し賛助するために入会した個人及び団体

〈第1号議案〉

平成22年度事業報告を小関事務局長より報告（議案集№187、2～10頁）しました。

事業報告をする小関事務局長

小関事務局長

正会員の皆様おはようございます。日頃から東腎協活動にご理解ご協力いただきましてありがとうございます。

私の方から平成22年度の事業報告をかいつまんで報告させていただきます。事前に議案集をお送りしておりますので、皆様からのご質問を沢山いただきたいと思います。

それでは事業計画通りに進めさせていただきたいと思います。

はじめに、腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業の①「臓器移植キャンペーン」・臓器提供意思表示カードの配布ですが、昨年10月3日（日）に銀座・上野恩賜公園で実施されました。銀座ではパレードが行われ北部ブロック・中南部ブロックの会員27名の参加がありました。また、同時開催の上野恩賜公園では、今回から臓器移植意思表示カードの配布を止め改正臓器移植法が施行されたことから、その説明書を入れたティッシュを東部ブロック・多摩ブロックの会員55名の方々にご協力いただきまして、8,000枚を配ることができました。本当にありがとうございました。

②「腎臓病を考える都民の集い」を開催し、広く一般市民に腎臓病の早期発見・早期治療を啓蒙する。

３月13日に開催予定の「第23回腎臓病を考える都民の集い」は東北地方太平洋沖地震の関係で中止になりました。

③　機関誌「東腎協」の発行について、編集委員会では、今期№183号の５月号から№186号の１月号まで、４回の定期発行ができました。また、今期は長年の計画であった機関誌「東腎協」の国会図書館への寄贈を致しました。これからも皆さんのご意見を聞きながら、良い会報にしていきたいと思います。

④　ホームページの維持管理を行い、活動内容を紹介し、腎臓病に対する意識の啓発を図るについてですが、ホームページ委員会では、賛助会員の一覧の作成、バナーの作成、会員の一覧の修正や維持管理に努めました。編集委員会の献本に伴い「機関誌の電子化」にも取り組みました。

⑤　広く一般市民に腎臓病に関する正しい知識の普及と予防を促進するため、対話のできる学習交流会を開催する。

この事業については主に各ブロック活動、交流会活動によって対応してきました。

※各ブロック活動については議案集ナンバー187の３頁～４頁参照

次に会員拡大施設訪問ですが、会員拡大を目的とした施設訪問を月２、３回のペースで各理事が分担してブロックごとに活動してきました。

次に青年部活動について、８月28・29日に「第４回全腎協青年研修会議」が行われ他県と意見交換を行いました。９月25・26日には、「全腎協第24回関東ブロック青年交流会ｉｎ埼玉」が開催され４名が参加しました。東腎協青年部としては、役員不足で思うような活動が出来ませんでしたので来年度の課題として取り組んでいきたい。

次に地域腎友会についてですが、現在９地区の地域腎友会がございます。

８月８日に東京都障害者福祉会館にて第13回地域腎友会交流会を開催して各地域腎友会との情報交換・意見交換が行われました。

次に大科目の２、腎臓病患者の自立を支援するための相談事業、広く一般市民の腎臓病に関する医療・社会保障制度の相談業務。

社会保障や病院検索の他、今回は東北地方太平洋沖地震に関連した電話が多く寄せられました。

続いて３、腎臓病患者の医療体制の充実と福祉の向上を図る事業についてですが、これは毎年行っている「都庁予算要請懇談会」を８月31日に都庁予算要請の話し合いをしてきました。また、「都議会ヒアリング」は９月７日に都庁都議会棟にて各党と懇談してきました。

次に４、関連する他団体との協同事業ということで、（社）全腎協、東難連（難病16団体で組織している団体）と一緒に活動をしております。皆さんの会費からお一人につき20円頂いており、東難連に支援をしております。

次に６、腎臓病患者の食事療法に資する事業ということで、低たんぱく米の広報・斡旋、災害時備蓄米斡旋ということで広報してきました。

７、腎臓病患者の災害対策事業についてですが、今回東京都区部

※国会請願署名

第40次国会請願は６月14日に国会への行動を実施しました。

署名数、全腎協は27、158（前年30、652）筆で、ＪＰＡは26、740（前年29、428）筆でした。募金はＪＰＡとあわせて1、872、398円（前年2、130、148円）でした。

当日は多数の国会議員の先生方に会員の努力の結晶の署名用紙を渡してお願いしてきました。

次に５、福祉移送相談・推進事業はＮＰＯを取得し、通院福祉移送を行おうとする団体の相談及び全腎協助成金申請の推薦ということで全腎協が30万円を補助します。これは東腎協を通して全腎協に申請することで補助金がでるということで、事業に入れております。

災害時透析医療ネットワーク「透析患者災害対策マニュアル」ができました。また、賛助会員として入会させていただきました。

8、その他の事業ということで、広告掲載事業・年4回の機関誌上広告掲載をしております。

※NPO東腎協の機関誌「東腎協」の誌面に理事会で承認を得た業者の広告を掲載する事業であります。

今年度ご協力頂いた広告主様は次の各社です。（順不同）

エルピス（株）、ベータ食品（株）、明治製菓（株）、（有）ゲルソン商会、テンプスタッフフロンティア（株）、（株）イーホープ、（株）ハッソー、（株）サニーコーポレーション、（株）サプリプラスファミリー、（有）ムコス、（株）ジョイント、（株）はくばく

会計報告をする軽部会計

以上、掻い摘んで報告させていただきました。

議長：藤田

小関事務局長ありがとうございました。続きまして、平成22年度収支報告を軽部会計より報告（議案集№187、11～21頁）していただきます。

軽部会計

皆さんおはようございます。会計の軽部と申します、よろしくお願い致します。

皆様のご協力のお陰で会費収入、募金活動が滞りなくご入金いただき会の運営ができました。また、今回は東北地方太平洋沖地震の義援金のご協力ありがとうございます、改めて御礼申し上げます。

※会計に関しましては数字的な事なので議案集を見ていただきたいと思います。

議長：藤田

それでは22年度会計監査報告を森監事にお願いします。

森監事

森監事、監査報告書を読み上げる。私達は、特定非営利活動促進法第18条の規定に基づき、平成22年度（平成22年4月1日から平成23年3月31日）の事業報告書及び計算書類（財産目録、貸借対照表、収支計算書及び財産増減計算書）について監査を行いました。

監査の方法は、理事会等の議事録その他の重要書類の閲覧をするほか理事から事業の報告を聴取し、また財産の状況については、帳簿及び証拠書類の閲覧、照合、質問等の合理的な保証を得るための手続きを行いました。

監査の結果、法人の業務は法令、定款及び平成22年度の活動方針、事業計画に基づき適正に処理され、平成22年度の特定非営利活動法人東京腎臓病協議会の財産の状況は適正なものと認められます。

議長：藤田

以上で第1号議案はすべて終わりました。先ほど申し上げましたように、引き続き第2号議案に入ります。

〈第2号議案〉

平成23年度事業計画案の報告（議案集№187、22～23頁）を小関事務局長より報告しました。

小関事務局長

それでは平成23年度の事業計画案を提案したと思います。

大科目議案集の22頁になりますが、東腎協の事業実施の方針としては、広く一般市民に対し、腎臓病に関する正しい知識普及と予防を図るための事業、及び腎臓病患者の医療体制の充実と福祉向上を図るための政策提言等の事業を行い、もって市民の健康ならびに福祉向上に寄与することを目的とする。以上が東腎協の最大の目的になります。

事業の実施に関する事項の腎臓病に関する知識の普及と予防等を促進する事業、小科目には5つございまして、10月の「臓器移植キャンペーン」、3月「腎臓病考え

る都民の集い」、次に年5回の機関誌「東腎協」の発行（内1回議案集）、ホームページの維持管理、広く一般市民に腎臓病に関する正しい知識の普及と予防を促進するため、対話のできる学習交流会を開催する。

今年もブロック活動に力を入れまして、会員に喜んでもらえる事をしていきたいたいと思っております。

次に2番、腎臓病患者の自立を支援するための相談事業ということで、腎臓病患者さんは非常に良い透析を受けており、今は自己負担なしにやられています。但し高額所得者の方は一部負担になっておりますが、ほとんどの方が無料でやっている中、患者のニーズが多様化しておりまして、色々な要望がございます。

参加者の皆さん

また、相談についても社会保障制度の事、年金の事等まだまだ問題がありますので、事務局の方でもしっかり勉強をして正しい知識を会員の皆様、電話をしていただける一般市民の方に、しっかりと情報発信をしていきたいと思っております。それと今回は東北地方太平洋沖地震等の関係で災害についてのご質問も多く寄せられ対応してきたところでございます。

大科目の3、腎臓病患者の医療体制の充実と福祉向上を図る事業、「都庁予算要請」、「都議会ヒアリング」ということで、都庁予算要請については理事会でも内容を検討しています。確実に㊙（まるしょう）心身障害者医療費助成制度、㊙（まると）東京都医療費助成制度、福祉手当を堅持継続する。

また、新規65歳の透析導入の方には、この制度は摘要されませんが、本年度は請願していくという方向性で考えています。

是非、都と懇談して私たちの制度を守らないと死活問題になりますので、皆さんの協力で、私たちが代表して都との交渉に臨みたいと思っております。

次に都議会ヒアリングですけども、東腎協はＮＰＯ法人ということで1つの政党には偏れませんので、超党派ですべてやっております。第1党の都議会民主党から東京都議会自由民主党、都議会公明党、日本共産党東京都議会議員団、都議会生活者ネットワーク・みらい等各会派を一軒一軒回り、都庁予算要請で行った「私たちの命と暮らしを守る」部分について堅持継続をお願いしました。

次に関係する他団体との協同事業、皆さん大変な中で「国会請願」をやっていただき、事業報告書にも書いてありますが、2、7万名以上の署名を集めていただきました。全国で１００万名以上の署名を集めることができました。東京のノルマと致しましては、3万名の署名が集まれば上出来ということになっていますが今回は若干減っているという状況です。

毎年の署名は私たちの命綱ですので、本年も12月末ぐらいまでには署名を集めて、国会に私たちの要望を伝えていきたいと思っております。

次に全腎協、東難連に協力及び協力金を出し、不特定多数の一般市民に腎臓病について広く啓蒙活動を行うについて、全腎協には1人1、８００円、東難連には1人20円の会費を納めさせていただいて連携を図って行ってます。

全腎協が年金制度、健康保険制度を守っていかないと、高額医療費の問題、特定疾病療養受領書を皆さんお持ちになっていると思いますが、これがなくなると非常に困ります。これで1万円を払って下さいと言うことですけど、東京都の㊙（まると）東京都医療費助成制度で1万円が補助されていますので、実質自己負担なしの0円になっているのは皆様ご存知の通りでございます。

国の高額医療制度の問題も充分に検討をしていただかなければいけないので全腎協活動にも協力していくということで会費を納めさせいただいています。

東難連に関してできる団体が支えて、私たちもしっかりやっていくということが大事ですので、ご

理解いただきたいと思います。

次に福祉移送相談・推進事業、NPOを取得し、通院送迎を行なおうとする団体の相談及び全腎協助成金申請の推薦についてですが、先ほどご説明したようにNPO団体を作ったところがありませんでした。なかなか自分たちで作っていくというのは難しいというところではないかと思っております。はじめたいとお考えの方がおられれば支援をしていきますので事業計画に載せさせていただいております。

次に大科目、腎臓病患者の食事療法に資する事業、小科目で低たんぱく米の広報・斡旋、災害時備蓄米斡旋ということで、東京都には年3万食、5年で15万食備蓄しており引き続き行われています。

次にNPO米にケーションと協力し、小学校社会科の授業の一環である「低たんぱく米」収穫までの補助及び教員とともに食育指導を行うということで、6月4日（金）に中野区立武蔵台小学校で開催された田植えに参加してきました。

参加者：エコ・ライス新潟から1名、東腎協1名、新潟テレビ1名、東京・中日新聞1名、東京家政大学管理栄養士1名、学生7名

はじめに腎臓病患者の立場から岸里事務局員が、腎臓病とはどのような病気なのか、低タンパク米が必要な理由を説明しました。

その後、東京家政大学学生がパワーポイントでお米についての説明をしました。田植えも学生がどろんこになりながら指導していました。

次に大科目、腎臓病患者の災害対策事業、東京都を中心とした東京都区部災害時透析ネットワーク他多方面の自治体と協力をして災害対策訓練実施に参加するについて、透析医学会、透析医会が入っている東京都区部を中心とした「東京都区部災害等透析ネットワーク」がございます。東腎協としても賛助会員になっておりますので新しい情報を発信していきたいと思います。今回の東北地方太平洋沖地震に伴い帰宅困難者がでたことや災害が起きた場合に、どこで透析を受けたらいいかわからないので、「透析医会」、「東京都区部災害等透析ネットワーク」のホームページを活用するようにする。

最後、その他の事業ということで広告掲載事業、機関誌広告掲載について年4回の中でやっていくということでございます。

以上、皆様のご協力をお願いしたいと思います。

議長：藤田

続いて平成23年度収支予算案の報告を軽部会計より報告（議案集No.187、24～27頁）をお願いします。

軽部会計

今年度の予算についてご説明させていただきます。

議案集の24頁、平成23年度特定非営利活動に係る事業会計予算（案）をご覧ください。先ほども22年度決算のご報告をしましたが、これに基づきまして理事会で1～3月まで毎月討議しまして来年度の予算をどのようにするか話し合ってきました。

収入に関しては24頁をご覧いただき、先ほどの会長の話にありましたように会員数4,900人ということで、26,460,000円と予想させていただきました。

賛助会費収入について22年度、853,250円、本年度も会長中心に役員が頑張って企業、病院を訪問してもらい900,000円の予算を立てさせていただきました。1口1万円が基本で90口を予想させていただきました。

寄付金収入ですが22年度は352万円を有り難くいただきました。今年度も皆さんのお力をお借りしまして200万円に近付ければありがたいと思います。全体の収入としては31,241,332円となっております。

続いて25～26頁、事業費に関して22年度予算、22年度決算と対比して23年度予算をみていただきたいと思います。

事業費全体は前年度よりも若干増え21,128,000円という数字を上げさせていただきました。その他の事業会計（会報広告関係）予算案につきましては、27頁を見て頂きたいと思います。

貴重な皆様の会費で運営していますので、このような数字を出させていただきました。帰ってまた、見ていただき何かご質問がございましたら事務局の方までご連絡いただければと思います。

以上で23年度の予算の説明をさせていただきました。

〈第3号議案〉

東京都心身障害者の医療費の助成に関する条例改正を求める請願署名活動及び東京都心身障害者福祉手当の条例改正を求める請願署名活動について

●第3号議案　内容と解説

1．心身障害者（児）医療費助成制度について、65歳を迎えてから障害者になっても（※住民税非課税者）適用とする東京都心身障害者の医療費の助成に関する条例改正を求める請願署名について

助成対象：①身体障害者手帳1級・2級の人（心臓・じん臓器・呼吸器・ぼうこう・直腸・小腸・ヒト免疫不全ウイルスによる免疫・肝臓機能障害の内部障害者は3級に人も含む）
②愛の手帳1度・2度の人
なお生活保護を受けている人及び65歳以上になってはじめて①・②に該当することになった人等は対象とならない。

このように現行では、65歳以上で、はじめて障害者になられた方は対象となっておりません。特に住民税非課税の方で65歳を迎えてから障害者（透析）になられた方と住民税非課税の方で64歳までに透析を導入された方では、透析以外で他科を受診時、入院時の窓口負担が違います。

そのため住民税非課税で65歳を迎えてはじめて障害者（透析になられた方）の救済を目的とした請願に取組むことを理事会で決定致しました。

2．心身障害者福祉手当について、65歳を迎えてから障害者になっても（住民税非課税者）適用とする東京都心身障害者福祉手当条例改正を求める請願署名について

支給対象：20歳以上で心身に次のいずれかの程度の障害を有する人（65歳以上の新規申請を除く）
①愛の手帳1度から3度までの知的障害者、②身体障害者手帳1級・2級の身体障害、③脳性まひ又は進行性筋委縮症を有する人
手当額：月額1万5、500円

このように現行では65歳を迎えてからはじめて障害者（透析）になられた方は対象外となっております。慢性腎臓病から療養を続け透析治療に入らなければならいとなった時に65歳を越えて透析導入になった場合、65歳以前に透析を導入した人とでは年間186、000円も差が出てしまいます。このようなことから住民税非課税の低所得者の救済を目的とした請願に取り組むことを理事会で決定致しました。

議長：藤田

以上で第1号議案から第3号議案まで終わりました。質疑応答に入りたいと思います。

〈第4号議案〉

平成23年度役員選出・退任役員

小野副会長

役員の選出ですが、定款では最大35名までとなっていますが、現在の理事は25名です。また、今回退任する理事が1名、オブザーバー1名、オブザーバーになる方が5名となっています。第4号議案はこのような提案でございます。理事の任期は2年で、オブザーバーの期間は1年です。

全役員の役職名・氏名・ブロック・患者会名を読み上げました。

※詳しくは議案集No.187裏表紙の内側をご覧ください。

★新役員紹介

全腎協理事（東腎協理事兼務）
小野　誠（吉祥寺あさひ腎友会）
小関　盛通（柳原健腎会）

事務局次長（編集委員長兼務）
岸里　悟（森山友の会）

監事
糸賀　久夫
（松和患者会新宿南口支部）

相談役
森　義昭（虎の門・高津会）

オブザーバー
小野　協子（東海病院ひまわり会）
齊藤　和巳（八王子東町クリニック・桑の実会）
宿野部　武志
（西荻窪透析内科クリニック）
麓　卓治（優人クリニック患者会）
桃田　数重（中野共立病院腎友会・絆の会）

議長：藤田

以上を持ちまして議長を解任させて頂きます。長時間にわたりありがとうございました。

戸倉副会長（森山友の会）

閉会の挨拶

司会：山口

ありがとうございました。以上を持ちまして、第6回特定非営利活動法人　東京腎臓病協議会総会を終了させて頂きます。

第2回大会

※大会・講演につきましては、以下の通り開催されました。

第1部

①受付・昼食　12：00～13：00

②会長挨拶　13：00～

③黙祷

④来賓挨拶

⑤祝電、メッセージ等紹介

⑥基調報告

全腎協40周年長期透析者表彰

当日は一ノ清　明（虎の門・高津会）さんが会場にお越しになられて、全腎協会長の宮本さんより賞状を手渡されました。

一言挨拶の中で透析40年でのご苦労された透析生活のお話には会場から、感嘆の声が上がりました。何よりも印象に残るお話は人工透析が保険適用ではなかった苦しい時代のお話で痛く心に残りました。

全腎協宮本会長から賞状を受けるー一ノ清さん

そして全腎協・東腎協の活動があって今日の透析があることを忘れてはいけないと熱く語られていた姿が印象的でした。

透析患者の模範となる方なのでいつまでもお元気でお過ごしいただきたいと思います。

次に当日体調等の理由から会場にお見えになれなかった高崎さんと酒井さんからのメッセージは、同じ透析施設に通われている須賀副会長が代読致しましたので文面をご紹介したいと思います。

長期透析者表彰を受けて

虎の門・高津会　酒井　静子

酒井静子さん

私、酒井静子は、透析導入をしまして41年になりました。こんなに長く生きてこれるとは思っていませんでした。若いときは、辛いことも沢山ありましたけれども、楽しいこともありました。仲間も同じくらいの年齢で、透析中もあまりお喋りが過ぎて、周りの人やスタッフにも迷惑なことでした。

透析を始めた頃は、火曜日と木曜日が一週間の日程でした。4日空いているときはどうやっても体重が増えて、食べたり飲んだりするごとに体重計に乗ってはため息ばかりの日々でした。

現在は機械も良くなり、お食事も美味しく頂けるようになり、つい食べ過ぎてしまいます。今は年齢的にも、骨、アミロイド、その他多くの問題をかかえています。シャントもしかり。しかし、どうにもならないことは考えないで。今出来る事をと思い、温泉に行ってきて、これも透析しているおかげです。

こうやって41年も生きてこられました。多くの先生の方々、スタッフの皆様のお陰様と感謝にたえません。

また、忘れてならないのは透析の仲間です。どんなに助けられたか。これからも宜しく。

生きている間はシャントも体も脳細胞も宜しくお願いします。

日本全国の皆様に感謝いたします。

長期透析者表彰を受けて

虎の門・高津会　高崎　豊彦

高崎豊彦さん

私が透析導入したのは、一九六

総会で選出された役員の皆さん

八年（昭和43年）七月なので、透析暦43年になります。思えば43年前の春に、「夏までの命」と言われ、透析施設のある虎の門病院へ転院する事ができ、命を救われました。

しかし、毎月の医療費の支払いに苦労しました。医療保険が使えるようになりましたが、「当時、サラリーマンの月収が10万円の時に、毎月20万円の支払い」には、みんな大変な思いをしました。

「これでは安心して透析を受けられない」と仲間たちと話し合い、全国に先駆けて患者会を発足しました。

その後、全腎協、東腎協等が発足し、全国的に活動が始まり、色々と成果を得ることができました。

しかし、昨今の財政難等を理由に福祉の後退が危惧されています。それを阻止するためには活動の輪をもっと広げていかねばならないと思っております。

記念パネルディスカッション

「未来に向けた患者会の在り方」
～患者が笑顔で過ごせる社会創造へ～

パネラー

・櫻堂　渉　氏（社団法人全国腎臓病協議会顧問、医療戦略経営研究所代表取締役）
・宮本　高宏　氏（社団法人全国腎臓病協議会会長）
・木下　久吉　氏（NPO法人東京腎臓病協議会会長）

パネリストの皆さん

来賓挨拶

衆議院議員　民主党（東京16区選出）初鹿　明博　先生
衆議院議員　公明党（比例東京ブロック）高木　美智代　先生
前参議院議員（共産党）小池　晃　先生
都議会民主党政策調査会長代行（文京区選出厚生委員）増子　博樹　先生
都議会自民党（練馬区選出厚生委員）山加　朱美　先生
都議会公明党副政調会（杉並区選出）松葉　多美子　先生
都議会公明党副政調会長（品川区選出）伊藤　興一　先生
日本共産党東京都議会議員団（大田区選出）かち　かよこ　先生
都議会生活者ネットワーク・みらい幹事長（世田谷区選出）西崎　光子　先生
都福祉保健局保健政策部疾病対策課　大地（おおち）　まさ代　課長

ありがとうございました

●第2回大会参加者内訳（理事・オブザーバー21人、正会員53人、会員58人、総計132人、来賓11人、企業6人、桜映画社1人）

東腎協 活動のまど

全腎協結成40周年・法人設立15周年記念全国大会 ～がんばろう東日本。仲間を信じて、明日を信じて～

日時：5月29日（日）
場所：名古屋国際会議場センチュリーホール
参加者：理事他8名、全国1、600名

本年度の全腎協総会は結成40周年、法人設立15周年目の全国大会であり、全腎協も全力で大会の運営に当りました。

全腎協結成時の「緊急要求」

（1）人工透析にかかる費用を公費負担に
（2）透析者を身体障害者に
（3）人工腎臓の全国整備に
（4）腎炎患者の治療費助成を

以上の4項目については当初の目標をほぼ達成しました。しかし、40年の流れは私たちの置かれている状況もそこから生じる願いも自ずと変化して参ります。1971年の緊急目標から1979年の「腎疾患対策の確立」、2006年「腎疾患総合対策の確立」、近年の「CKD（Chronic Kidney Disease）・慢性腎臓病」が提唱され腎臓病の早期発見、早期治療の診療体系と研究が推進されております。

今後予想される透析患者の状況と致しましては高齢化、治療の長期化（合併症）、通院支援、在宅透析、入所施設等の介護対策問題が緊急かつ重大問題となっております。

2011年度事業計画

（1）透析医療の向上
当事者の立場から研究する事が大切である
（2）患者の治療生活の向上
通院を含めた要介護対策
（3）楽しみ、喜び合える活動
患者自身の「学び」の事業
（4）組織体系の再構築
（A）組織強化、拡大3カ年計画
（B）重点地域対策～東京、青森、山梨、福井、沖縄の各県～

続きまして、シンポジウムは「透析医療のこれから」というテーマで行われました。パネリストには名古屋記念財団理事長・太田圭洋先生、日本腎不全看護学会副会長・内田明子先生、透析ソーシャルワーク研究会会長・村地裕子先生のお話があり、通院送迎の確保、施設入所、介護保険サービス等の重要性を説くお話が主でした。

最後に座長の（社）日本透析医会会長山崎親雄先生のお話がございました。（木下）

第40次国会請願行動

日時：6月14日（火）
場所：衆議院議員会館他
参加者：178名、東腎協理事7名

毎年行われている国会請願行動に参加しました。全国から多くの方が集まり紹介議員に私たちの願いのこもった署名用紙をお届けしてきました。

・紹介議員：276名
・集会来場：議員14名、議員秘書46名

NPO東腎協第6回総会・第2回大会

日時：6月19日（日）
場所：総評会館・大ホール
参加者：132名

詳しくは今号の特集2～11頁を参照して下さい。

全国事務局長会議

日時：7月2～3日（土・日）
場所：メルパルクNAGOYA
参加者：木下、小野、小関
※全腎協理事、全国の事務局長及び代理

開催テーマとして「全腎協の新たな目的・使命は？」講師として全腎協顧問（医療経営戦略研究所代表）櫻堂渉先生をお招きし、会議を行いました。全腎協としての役割は、すでに終えている。次の役割を担うために「全腎協が未来に向けて発展し、全員が誇りを持ち積極的に成長できるよう未来に向けたイメージを共有し、組織が依拠する信条に基づいた判断がなされるような目的、価値観そしてビジョンを明確にする」ことを目的に挙げ10チームに分かれて2日間わたり討議しました。（小関）

わたしたちの患者会 40

腎内科クリニック世田谷患者友の会

病院名　医療法人社団菅沼会　腎内科クリニック世田谷
病院所在地
〒157・0062
世田谷区南烏山4・21・14
電話番号
03・5969・4976

役員一同会員拡大に取り組む

◇会行事・総会年1回、勉強会年2～3回、バス旅行1回、新年会年1回、その他

◇役員会・役員会は必要に応じてその都度開催

◇会員拡大・私たち患者会は2010年9月に発足した1年に満たない会ですが、定期募集は年2回、春と秋に手渡しで加入を勧めており新しく入られた患者さんにも必ず声をかけています。

◇特に強調したいクリニックの特徴・無酢酸間歇補液血液透析やアセテートフリーオンラインHDF（血液透析濾過）が導入されており、適切なドライウェイト設定を行うために身体組成分析装置を活用しています。また、総会、勉強会では透析療法指導看護師の資格を持つ看護師の講演等も行っています。

◇今後の課題・患者数に占める会員の割合を高めていきたい。

◇東腎協へのご意見・災害時の速やかな対応、安心できる対応策を国との間で取り決めて頂けるよう働きかけて欲しいです。不慣れな中で要求の多い私たちですが他の患者会を参考にして親しみのある患者会を作っていきたいと考えています。

会長・丸山　通雄
NPO東腎協会成立年月日
平成22年9月16日
NPO東腎協会員数36名
会費年額7、400円・東腎協会費5、400円・患者会費2、000円
役員体制　会長1名　副会長1名　会計2名　曜日担当　3名（一部兼任）

役員集合写真、前列中央丸山会長

第1回総会集合写真、前列右から3人目菅沼院長、2人目小山看護師

菅沼院長

なかまのたより

あなたもペンを

どこかへ行ったら楽しい思い出を、病院の透析医療に疑問など、心の中のたまっていることをなんでも、「なかまのたより」にお寄せください。

25回目のお祝いの会

虎の門・高津会　須賀　春美

今から25年前、当時、虎の門病院の女性会員で一番透析歴の長かった星野さん（故人）が、透析20年を迎えることになりました。そこで、みんなでお祝いをしようということになり、虎の門・高津会の女性会員に声をかけ、お祝いの会を開きました。

それ以来、毎年1回6月頃、その年に10年20年30年と節目を迎える女性会員さんのお祝いの食事会をしてきました。そしてうれしいことに、昨年は酒井さん、今年は山田さんの40年のお祝いを銀座のレストランで行いました。

これからもずっと続けていきたい、お祝いの会です。

銀座のレストランにて

「NPO法人すずらんの会10周年記念」

NPOすずらんの会　会長　髙山　衛士

すずらんの会は、平成23年1月、NPO法人化10周年を迎えました。その記念に10周年記念誌を発行しましたのでご報告します。

すずらんの会10周年記念誌

すずらんの会の皆さん

本の紹介

『ぞうひまプロジェクト』
～心に花を咲かせよう～

著者：岡本　明子

この世の中で一番広くて大きいもの
海？
空？
宇宙？
それはもっと身近な所にある
人間の心だと思うんだ

※『ぞうに咲くひまわり』より

東日本大震災で被災された地域の皆様に、改めてお見舞い申し上げます。連日、被災地の映像がテ

レビで流れ、心痛めている人も多いと思います。十分な透析を受けられずに、同じ病気の人が亡くなっている事を知り、私に何ができるのだろうとずっと考えていました。なぜ、今私の生まれた国で、私の生きている時代に大きな地震が起き被害があって沢山の人が悲しんでしまうだろう?と、考えたときに私に出来る事があるからだと思いました。

私にいったい何ができるのだろう?

今、当たり前のように透析を受けられている事に感謝して。

今の私に出来ること…今の私だから出来ること…

私は、詩を書きます。その詩で、言葉で被災地の人達を元気にしたい。

元気になってもらえると信じたい。以前、『ぞうに咲くひまわり』という本を出しました。その売り上げを、寄付したいと考えています。同じ病気の人が早く従来の透析が受けられるように祈って…

題して、『ぞうに咲くひまわりプロジェクト ～心に花を咲かせよう～』略して『ぞうひまプロジェクト』をやろうと思います。

一人では小さな力かもしれませんが、みんなでやれば大きな力になる!!

みんなが笑顔になれますように…

よろしくお願いいたします。

●購入方法

東腎協ホームページからアクセスする

http://www.toujin.jp/index.php

（東腎協ＨＰ）

←

統計資料クリックです

←

ぞうに咲くひまわりクリック

←

各電子書籍販売会社より購入

※売上金は全腎協を通して被災地の慢性腎不全患者さんに寄付されます。

「ぞうに咲くひまわり」

●著者プロフィール

岡本　明子（おかもとあきこ）

１９７３年（昭和48）福井県に生まれる。福井医療技術専門学校卒業後、看護師として病院勤務ののち、現在フリーで活躍。

小学3年生から透析、中学1年生で移植、10年後に透析再導入、今年で透析歴15年目。

「第一回川柳コンテスト」

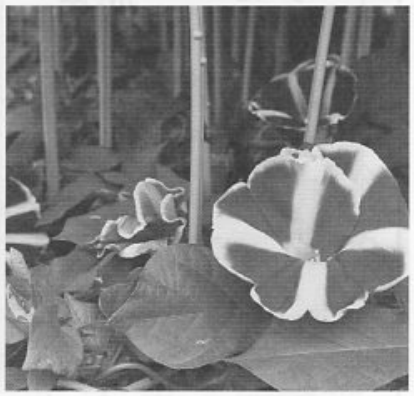
優人クリニック患者会

川柳係　井上　健史

練馬区の優人クリニックで患者会による第一回川柳コンテストが開催されました。

コンテストのテーマは第一回目ということで「透析」が選ばれ、52句もの応募がありました。透析の辛さを託つ句、スタッフの優しい言葉を感謝する句、また透析を受けながらも希望実現に向かって頑張っている様が窺える句もありました。

初めて川柳にチャレンジした人から「透析中にすることがなくて退屈だったけど、これからは川柳を捻りたい」と喜びの声が聞かれました。



今後は春夏秋冬と年に四回開催を計画しており、次回は句を考えるだけで楽しくなるようなテーマを募集中です。

※川柳は俳句と同じ五七五ですが、季語が要りません。俳句は風景を詠みますが、川柳は人や事象を詠むことが多いです。

優秀作品には次の三句が選ばれました。

天　透析に明日の夢を支えられ　森洋子

地　びくびくと計りにあがる月曜日　久保光子

人　透析時拙句捻って一人悦　寿老人

透析バンザイ

著者　バンザイ

透析医療苦難の時代

(19)

協力　渡辺好徳・渡辺典史

あ
そーだ
オオカワさん。
その事
なんだけど
是非
患者会に
入会して
下さい。
それで
みんなで
力を合わせて
誰もが
安心して
透析が出来るよう
頑張っていきま
しょうよ。
誰もが
安心して
受けられる？
一体
いつになったら
そーなるん
ですか・・・？
それに
患者会に
入会したからって
そうなるかは
分からない
んでしょ・・・？
でも
みんなで
力を合わせれば
きっと・・・。
きっとって・・・。
そんな
ちゃんと
「将来」を約束
出来ない会には
入会したく
ないですね。
それより
私は
今ッ！
お金が
欲しいんですよ。
今ッ！
今
お金が
あれば
マサ子だって
透析が
受けられる
んですよッ！
そんな
「将来」の事を
約束出来ない
会に入って
時間を
つぶすぐらいなら
・・・。

1分でも
1秒でも
働いて
1円でも
2円でも
稼ぎたいですね。
・・・
おっと
いかん！
仕事の
時間だッ！
マサ子
お父さん
バリバリ
稼いで
くるからなッ！
うん。
そーしたら
また
透析が
受けられるように
なるからなッ！
しばらくの
辛抱だッ！
お父さん
昼だけでなく
ああして
夜も
私の為に
働いてるんだ
・・・。
貧血と
尿毒症が
ひどくて
辛いけど。
お父さんが
頑張ってるから
私も
頑張ってるんだ
・・・。
のりちゃん
透析が
受けられるって
すごく
有り難い事
なんだよ
・・・。
・・・。

フー
更に
貧血が
ひどくなって
そう・・・。
歩くのが
辛い
・・・。
あっ。
お父さんだ。
あれ？
こっちは
会社とは
別方向だ？
どこ
行くんだろう
・・・？
あっ。
ここは
・・？

次回に続く

青い鳥ハガキ・切手ご寄附一覧

青い鳥葉書のご寄付ありがとうございました。沢山のハガキ・切手が寄せられましたので、お名前の掲示をさせていただきます。ハガキ・切手等は沢山使用しますので随時ご寄付受け付けております。今後共よろしくお願い致します。

●患者会

織本病院腎友会、豊生会、すながわ相互診療所患者会・いずみ、立川相互希望会、桑の実会、阿佐ヶ谷すずき腎友会、柳原健腎会、聖蹟さくら会、神代クリニックみんなの会、竹口腎友会、高尾もみじ会、くにたち桜会、桃井診療所腎友会、あけぼのクリニック友の会、東久留米グループ、東葛クリニック小岩グループ、西クリニックひまわりの会、森山友の会、府中けやき会、新小岩クリニック船堀、親水クリニック友の会、瑞江腎クリニック腎友会、羽村相互診療所たんぽぽの会、昭島腎クリニックひまわり会、長久保病院腎友会、小笠原クリニック友の会、ダイヤモンド会、代々木病院腎友会、望星田無クリニック友の会

●個人会員

大林敏行、石川美智子、秦チエ子、堀江通子、横山邦子、熊谷徳治郎、辻玲子、風間尚子

（6月30日現在まで分、敬称略・順不同）

「東腎協」No.188の感想

親水クリニック友の会　**堀江　通子**

暑い日となりました。東腎協ナンバー188の「未曾有の大災害・東日本大震災～突然やってくる災害への備えと心得～」は大変参考になりました。

また、なかまのたよりの投稿で中山君子さん、塚本保廣さんのお書きになったすながわ相互診療所患者会・いずみの新年会での記事、微笑ましくうらやましい想いで読ませていただきました。些少ですがハガキ同封致します。

節電の折、夏に向かってくれぐれも身体に気を付けられてご健康の程お祈りします。

「ハガキ送ります」

あけぼのクリニック友の会　会長　**武田　文雄**

いつもお世話になり、有難うございます。些少ですが、会員よりハガキの寄付がありましたので送付しますのでお使いいただければ幸いです。交換等お手数をかけるかと思いますがよろしくお願い致します。

「ハガキのご寄附」

羽村相互診療所たんぽぽの会　事務局　**石井**

東腎協事務局の皆様、少量のハガキですがお使いいただければと思います。よろしくお願い致します。

「青い鳥郵便ハガキ」

神代クリニックみんなの会　会長　**大石　縁**

いつもお世話になります。〝青い鳥郵便ハガキ〟少しですが送らせていただきます。

患者さん達にもお願いして、またお送りできたらと思っております。よろしくお願い致します。

「はがき同封します」

個人会員　**風間　尚子**

先日は東腎協総会に参加させて戴きましてありがとうございました。とても感動しました。お願いしました東腎協のバックナンバーも早速お送りいただきありがとうございました。

切手・はがき同封します。また、何かの折参加できることを楽しみにしております。

盛夏はもう目の前、役員の皆様どうぞ御自愛下さいませ。

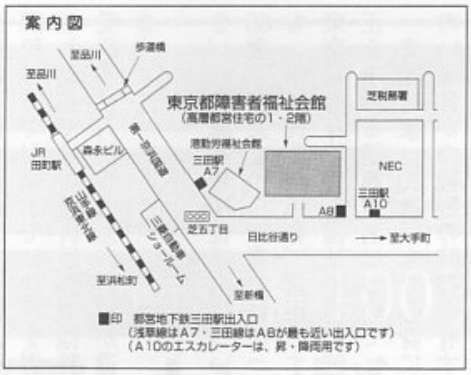
※他沢山のお葉書と一緒にお手紙いただいております。

今後の活動予定

8月7日（日）
第14回地域腎友会交流会（東京都障害者福祉会館B1、2）
8月12～15（金～月）
事務局夏季休業
8月21日（日）
第65回理事会
9月開催予定
全腎協青年研修会
9月3～4（土・日）
全腎協第94回理事会
9月10～11（土・日）
全腎協青年会議（大阪コロナホテル）
9月18日（日）
第66回理事会
9月24～25（土・日）
第25回関東ブロック青年交流会 in 群馬
10月2日（日）
第31回臓器移植普及推進キャンペーン
10月15日（土）
全腎協臓器移植「家族の日」
10月15～16（土・日）
全腎協第46回総会
10月16日（日）
第67回理事会
11月19～20（土・日）
全腎協第95回理事会（兵庫県腎友会事務局）
11月27日（日）
第68回理事会
12月3～4（土・日）
全腎協第70回関東ブロック会議 in 東京（浅草）
12月18日（日）
第69回理事会
平成24年　1月14～15（土・日）
全腎協第96回理事会
1月22日（日）
第70回理事会
2月11～12（土・日）
全腎協第97回理事会
2月19日（日）
第71回理事会
3月7日（水）
世界腎臓デー
3月18日（日）
第72回理事会
3月17～18（土・日）
全腎協第47回総会
3月22日（木）
第41次国会請願行動

第14回地域腎友会交流会会場案内

連絡先・所在地
代表電話　03－3455－6321
ＦＡＸ　03－3453－6550
所在地
〒108－0014　東京都港区芝五丁目－18－2
交通機関
1　ＪＲ山手線・京浜東北線　田町駅下車徒歩5分
2　都営地下鉄浅草線　三田駅Ａ７出口
3　都営地下鉄三田線　三田駅Ａ８出口



表紙の言葉

アサガオ

加藤　茂

アサガオは夏を代表する花です。今年もアサガオを植えました。漢字で書くと朝顔、文字通り朝の顔です。朝、起きた時にはすでに咲いているので「おはよう」と思わず声をかけてしまいそうです。そうすると、アサガオの方でも「おはよう」と元気よく答えてくれるような気がしてきます。

起きた時に、今日は何個ぐらい咲いているのかな、と咲いている花の数を数えてみるのも楽しみの1つです。

アサガオの花言葉は「愛情、平静、愛情の絆、結束、短い愛、明日もさわやかに、はかない恋」といっぱいあります。私がいいなと思った花言葉は「明日もさわやかに」です。朝、起きたときにアサガオの花に出合えれば気分もすっきりとするだろうし、そうすると明日もさわやかに起きられるだろうと思いました。

アサガオは1年草と思っていましたが、宿根草のアサガオがあることを数年前に知りました。

事務局から

災害義援金のお礼

3月11日の東北地方太平洋沖地震の大災害に対し各患者会・個人会員の皆様の義援金に対し心より御礼申し上げます。ありがとうございました。※義援金参加一覧③は前号№188に引き続き本号1頁に掲載しました。

全腎協は27、158（前年30、652）筆で、JPAは26、740（前年29、428）筆でした。募金はJPAとあわせて1、872、398円（前年2、130、148円）でした。

ご寄付お礼

扶桑薬品工業（株）　東京第一支店様

毎月のご寄付ありがとうございます。ご支援に大変感謝しております。（6月～7月）

太田　義次　様、篠　喜代子　様

エルピス（株）様

ご寄付ありがとうございました。

第40次国会請願署名について

皆様から寄せられた、国会請願署名は6月14日（火）に紹介議員に手渡してきました。皆様の多くの声が反映されるようにお願いしてきました。

署名数については次の通りです。

会員、個人会員宛にご連絡差し上げますのでよろしくお願い致します。※詳細は7月理事会で決定

心身障害者の医療費の助成に関する条例改正及び心身障害者福祉手当の条例改正を求める請願書について

第6回総会での審議事項・第3号議案でもお話しさせて頂きましたが、東京都議会議長　和田宗春様宛に請願書を出すことになりました。

つきましては署名目標として会員1人当たり20人（署名用紙2枚）、締切は12月31日の予定とさせて頂きました。

毎年行われている国会請願署名と重なることから役員の皆様、はじめ会員の皆様には多大なるお手数をかけることと思いますが、理事会でも非常に重要な請願と位置付けておりますのでご理解ご協力の程お願い致します。

詳細についてはまた各患者会正

第3号議案　内容と説明

1．心身障害（児）者医療費助成制度について、65歳を迎えてから障害者になっても（※住民税非課税者）適用とする東京都心身障害者の医療費の助成に関する条例改正を求める請願署名について

現行では、65歳以上で、はじめて障害者になられた方は対象となっておりません。特に住民税非課税の方で65歳を迎えてから障害者（透析）になられた方と住民税非課税の方で64歳までに透析を導入された方では、透析以外で他科を受診時、入院時の窓口負担が違います。

2．心身障害者福祉手当について、65歳を迎えてから障害者になっても（住民税非課税者）適用とする東京都心身障害者福祉手当条例改正を求める請願署名について

支給対象：20歳以上で心身に次のいずれかの程度の障害を有する人、身体障害者手帳1級・2級の身体障害手当月額1万5、500円

※詳しい説明は№187議案集の28頁第3号議案　内容と説明をご覧ください。

編集後記

地震、福島原発の事故と今年の前半は大変なことが重なりました。透析人生も同じように大変なことが重なります。今年の施設の学習会は、須賀副会長を招いて「長期透析者に聴く自己管理のコツ～今日も元気に～」という題で講演してもらいます。これからの透析人生、何があっても〝今日も元気に〟といきたい。（糸）

私事ですが今年は色々あるようで透析以外に大病を患ってしまいこの号が皆様のお手元に届くころには入院・手術をしている頃だと思います。今回の事で思ったのは普段から自分自身の身体の変化に注意して検査等怖がらずにすぐに診てもらうことが大事だと感じました。会員の皆様もこれからますます暑くなりますのでお身体に気を付けられてお過ごしください。（岸里）

皆様の健康生活をサポートします。

栄養ドリンクエルピスとコエンザイム粒は、腎不全の方、とくに透析を受けている皆様の栄養補給を目的に開発された製品です。皆様に不足しがちな栄養成分や健康維持に必要な栄養成分をバランス良く配合しています。皆様の健康で快適な透析生活を維持するためにご利用ください。

●配合栄養成分（1本50mlあたり）

L-カルニチン	270mg
BCAA	100mg
L-アルギニン	100mg
アスパラギン酸	60mg
リジン	40mg
αGルチン	50mg
ビタミンB群 (B1・B2・B6・B12・葉酸・ナイアシン)	35.2mg
ビタミンC	50mg
鉄	5.3mg
亜鉛	3.1mg

エルピス

栄養ドリンク 栄養機能食品

販売価格（送料・税込） 50本入り 10,500円 10本入り 2,490円

内容量：50ml/瓶　1日の目安量：1本

コエンザイムQ10	30.0mg
ルチン	30.0mg
リコピン	1.2mg
ビタミンE	13.0mg
EPA	22.0mg
DHA	9.0mg
パントテン酸Ca	2.0mg
ビタミンB1	2.0mg

栄養成分・1粒（400mg）あたり

栄養補助食品

コエンザイム粒

ソフトカプセル（1粒400mg）

販売価格（送料・税込） 1箱 3,850円

内容量：60粒　1日の目安量：1～2粒

ご購入・お問い合せは…

0120-393-578 (Free Dial)

受付／平日9:00～18:00　土・日・祝休業

FAX 06-4809-5575

E-メール elpis@joy.ocn.ne.jp

エルピス　栄養ドリンク　検索

〒533-0033 大阪市東淀川区東中島1丁目18-27

エルピス株式会社

南高梅の元祖
紀州高田果園謹製

黒酢無えん梅

塩　分　0ゼロ

添加物　0ゼロ

南高梅 100%

塩分を気にされている方の究極の梅。食塩を全く使わない新たな製造法を開発し、天然素材だけで漬け込みました。生梅に含まれる有効な成分を守りながら、紀州南高梅の芳醇な香りが残る、これまでにない まったく新しいあじわいの梅を是非ご賞味ください。

内　　容　紀州南高梅　500g
栄養成分表示　ナトリウム0mg　カリウム218mg
原　産　地　和歌山県　（100g当たり）

3,500円（税込3,675円）

5,000円以上のお買い上げで 送料無料

無えん梅黒酢

●南高梅をたっぷり漬け込んだ福山産の有機黒酢
●伝統カメ壺仕込み
●塩分ゼロ

2,400円（税込　2,520円）

内　容　量　500ml
栄養成分表示　ナトリウム0mg
（100ml当たり）　カリウム251mg

株式会社サプリプラスファミリー　http://www.suppleplus.net/

●ご注文は下記番号で お電話かFAXで承ります●

0120-672-722　FAX 06-6228-9915

受付時間：平日9：00～18：00　土日祝はお休み【FAXは24時間受付】

〒541-0048　大阪市中央区瓦町4-6-8　Tel 06-6228-9905　Fax 06-6228-9915

はじめてご購入の方に限り
お1人様1回限り（1家族様各1セット限り）

お試し用（10本入り）
通常 ~~2,200円~~ なんと1本110円
→1,100円
送料・税込

NEW
カルフェロ

～腎友会の皆様の健康を応援して12年～

カルフェロは、流失し欠乏しやすい栄養素を簡便に補給できます。

カルフェロ スーパー30プラス

L-カルニチン	500mg
コエンザイムQ10	20mg
食物繊維	1,800mg
オリゴ糖	500mg
ビタミン類（ビタミンPも含む）	44.3mg
鉄	5mg
亜鉛	3mg
アミノ酸類	134mg
リン	0mg
カリウム	0mg

配合栄養成分（1本30mlあたり）

カルフェロ 50プラス

L-カルニチン	300mg
コエンザイムQ10	0mg
食物繊維	2,700mg
オリゴ糖	500mg
ビタミン類（ビタミンPも含む）	43.8mg
鉄	4mg
亜鉛	3mg
アミノ酸類	211mg
リン	0mg
カリウム	0mg

配合栄養成分（1本50mlあたり）

それぞれおトクな定期コースもございます。
金額は全て送料・消費税込みとなります。

カルフェロ スーパー30プラス 10,500円(50本)
カルフェロ 50プラス 9,000円(50本)

ベータ食品株式会社
〒531-0072 大阪市北区豊崎3丁目1番22号
TEL06-6371-7111
URL http://www.beta-k.com

0120-831-123（ヤサイ イチニサン）
FAX 0120-989-831 受付時間 平日／9:00～18:00 土・日・祝／10:00～17:00

健康相談室
0120-771-315
受付時間 月～土／10:00～17:00

株式会社ハッソー 創立
10周年記念キャンペーン
透析者のために開発されました！

世界7カ国特許

たっぷりの汗で 水分管理 余分な水分を排出！
高い保湿効果で かゆみ軽減
からだを芯まで温める 保温力
体温が1℃以上上昇すると 免疫力が5倍以上アップ！

スーパー温浴風セット
湯カラッと

400台限定
10周年記念特別価格
会員価格 183,120円(税込) → 105,000円(税込)
●サイズ（設置時）幅60×奥行130×高さ105cm
分割もOK！詳しくはお問い合わせください。

HASSO 株式会社 ハッソー http://k-hasso.co.jp/
パンフレット、無料体験をご希望の方はお気軽にお問い合わせください。
フリーダイヤル 0120-68-8210

美味しさはそのまま
食塩をまったく使わない

旨い!! 塩分ゼロ シリーズ

塩分ゼロ（食塩不使用）の乾麺です。
はくばくこだわりの二段熟成製法により、
コシのあるひやむぎ、のどごしの良いそうめんに
仕上がっています。

塩分ゼロひやむぎ　塩分ゼロそうめん　塩分ゼロうどん　塩分ゼロそば

イメージ

お客様の声

麺自体のコシの強さとモチモチとした特有の食感があり、食べやすくおいしい。（30代 女性）

乾麺は塩分がなければ生地自体ができないと思っていたので、塩分が全く含まれていない製品はうれしい。（60代）

ご注文・お問い合わせ先

はくばくお客様相談室

〒400-0598 山梨県南巨摩郡富士川町最勝寺1351

TEL フリーコール 0120-089890

受付時間8:30～17:30（土曜、日曜、祝日は除く）

ホームページ http://www.hakubaku.co.jp

●発行所／障害者団体定期刊行物協会　東京都世田谷区砧6－26－21　頒価三百円●2011年7月15日発行　SSKA増刊通巻7315号（毎月6回1の日6の日発行）1971年8月7日第三種郵便物認可

『元気の素』　～イーホープの基本サプリメント～

栄養機能食品（ビタミンE）

新 頼れるサプリ Q10ペプセル

キューテン

コエンザイムQ10 60mg*

L－カルニチン 120mg*

ビタミンE 15mg*

*配合栄養成分（2粒当り）

目安として、1日に1～8粒程度の範囲でお召し上がりください。

カラダにとって大切な補酵素であり栄養素です。

でも40歳過ぎると不足します。

手足が…心臓が…肌が…

さあ、今日からサプリで補給しましょう！

人の細胞の中でエネルギー生産に大切な役割を果たしている補酵素 CoQ10 と、そのための細胞内小器官（ミトコンドリア）に栄養を運ぶ役割の L－カルニチン。
高品質なこれらをソフトカプセルにギューッと凝縮して詰めました。

★お一人様 初回1回1箱限り

ぜひこの機会に！ お試し販売価格

1箱 2,800 円／1箱当り（60粒入り／箱）

● 特価4,700円／1箱　※ 税、送料込み（離島を除く）

商品のお求めは… お電話で

0120 FreeDial フリーダイヤル 0120-266-910

受付時間 平日9:00～18:00

不老（フロー）　Q10（キューテン）

ネットで http://www.clubshop.jp/　FAXで 03-5912-6172

イーホープ eHOPe がお届けする
基本サプリメントで、確かな栄養補給を !!

アミノ酸の補給には…！

アミノペプセル

沖縄の「もろみ酢粉末」* を配合

*沖縄特産品「泡盛」（焼酎）を造る過程でできる天然の醸造酢です。

アミノ酸 336mg／2粒当り
L－カルニチン 60mg／2粒当り

Q10ペプセルと同時購入のセット価格 1箱当り 2,000 円（60粒入り）

単独でご購入の場合 定価5,250円／1箱当り 会員特価3,500円／1箱当り

株式会社イーホープ　〒176-0012 東京都練馬区豊玉北 4－11－9　イーホープメディカルセンター　URL: http://www.ehope.co.jp